

九州歯科大学及び九州歯科大学附属病院に係る  
ホームページ制作及び維持管理業務仕様書(案)

1. 業務名

九州歯科大学及び九州歯科大学附属病院に係るホームページ制作及び維持管理業務

2. 目的

九州歯科大学及び九州歯科大学附属病院のホームページは、現在の構造となってから概ね10年近く経っており、改修は行ってきたものの、目的とする情報がどこにあるのか分かりにくく、何度もクリックしないと対象ページに辿り着けない点や、スマートフォンなどの端末に完全に対応していない点など、様々な改善意見が多い。今後、情報の伝達性をさらに高めるため、ホームページをより分かりやすく、発信力の高いものに改善していくことが必要である。

受験生と保護者、企業・自治体・一般、在学生、病院利用者など多様な閲覧ユーザのニーズに応え、スマートフォンやタブレット端末などの閲覧デバイスの多様化にも対応した高いユーザビリティを実現するため、現行のホームページの構造やデザイン、ページ構成、閲覧機能をリニューアルし、同時に管理者側では、html 等の知識を基本的に不要とする管理編集環境・機能を再構築、さらに現行のホームページに掲載されている中で本学が必要と判断する情報をすべて移行するまでを一連の業務とする。

3. 履行条件

(1)履行期間

契約締結日から令和 8 年3月31日

(2)履行場所

福岡県北九州市小倉北区真鶴 2-6-1 九州歯科大学

(3)ホームページ公開日

大学ホームページは、12 月 22 日公開予定とする。

附属病院ホームページは、3 月 16 日公開予定とする。

実際の公開日は本学担当者と調整のうえ決定すること。

4. 契約書(案)

別添のとおり

5. 業務内容

(1)リニューアル範囲

本業務の範囲は、令和8年4月にリニューアルする予定の九州歯科大学及び附属病院ホー

ムページの構築・公開に必要な一連の作業とする。

・対象ホームページ

九州歯科大学URL: <https://www.kyu-dent.ac.jp/>

九州歯科大学附属病院URL: <https://www.kyu-dent.ac.jp/hospital/>

## (2)基本条件

### 1)マルチデバイス・ブラウザ対応

PC、タブレット、スマートフォン等、マルチデバイス対応であること。Webブラウザは各OS(Windows、MacOSX、Andoroid、iOS)における、Microsoft Edge、FireFox、GoogleChrome、Safariでレイアウトを維持できること。なお、上記ブラウザの新バージョンがリリースされた場合、対応を行うこと。

### 2)ウェブアクセシビリティ、ユーザビリティへの配慮

ウェブアクセシビリティに関する日本産業規格JIS X8341-3:2016適合レベルAAへの準拠を目標とし、ユーザビリティに配慮したホームページ設計を、委託者との協議を重ね行うこと。

ただし、適合レベルAAへの準拠として、以下に挙げる機能は必須のものとする。

- ・ベースカラーの変更機能
- ・読み上げソフトへの対応

### 3)CMS

調達するCMSは、誰でも扱いやすく、セキュリティの高いソフトを利用し、最新版のものを利用すること。また、CMSに脆弱性が発見された場合には、速やかに対応すること。なお、その取得に発生する費用は委託費に含まれるものとする。

本学教職員が利用するものとして、管理者権限アカウントを1アカウント(最上位権限)、各編集担当者用のアカウントを7アカウント作成すること。また、管理者権限アカウントでは新規で各編集担当者用のアカウントを作成できるようにすること。

### 4)セキュリティ対策

構築するホームページにおいては情報セキュリティ対策を施すものとし、九州歯科大学情報セキュリティポリシーを遵守すること。また、(独)情報処理推進機構セキュリティセンター(IPA)が示す「安全な Web サイトの作り方(改訂第 7 版)」を基準とすること。

各ページに、アクセス解析を行えるようGoogleAnalyticsのトラッキングコードを設置すること。

ヘッダーまたはフッターなどへのリンク掲載や最新投稿の埋め込みなど、本学公式SNS(LINE@、Instagram等)との連携に配慮すること。また、今後X及びYoutube、

Facebook等の追加を想定すること。

メールフォームの設置にはスパム対策(reCAPTCHA v3の導入等)を施すこと。

CMS管理者ページへのアクセスは、本学が指定するIPアドレスにより制限すること。また、本学の依頼に基づき、接続可能なIPアドレスは変更可能なものとする。

#### 5)障害時の対応

障害が発生した際には、障害箇所の特定、障害範囲の調査などの状況把握を行うとともに、復旧に向けて迅速な対応を行うこと。

障害発生時に受託業者が行うべき行動や本学への連絡体制などを示した緊急時対応マニュアルを作成すること。

#### 6)WEBサーバと構築環境

- ・OS: Linux系OSでかつ契約期間内にサポート期限が切れないこと
- ・CPU: 4コア以上
- ・メモリ: 12GB以上
- ・ストレージ: 100GB以上
- ・RAID: 5, 6, 10のいずれか
- ・DB: MySQL5.7系以上

上記スペック又は同等以上の性能の外部ホスティングサーバの導入を提案すること。

サーバの設置場所は、日本国内のデータセンターであること。

セキュリティに配慮した接続環境を構築、作業を行うこと。

定期的にフルバックアップを自動取得する仕組みを構築すること。

WEBサーバが長時間停止することを避けるため冗長構成に配慮すること。

#### 7)データ等

リニューアル作業期間中に更新された箇所についても、当該修正を反映すること。

写真、画像、原稿等については、大学から提供するデータのほか、受注者が撮影、書き起こした媒体を使用すること。

デザイン上必要とされる写真及び画像については、受注者が用意すること。また、必要なスライド、バナー、アイコン等は全て受注者が作成すること。バナーやアイコンについては、運用開始後に本学で変更できるようにすること。

#### 8)パスワード要件

管理者権限及び核編集担当者用アカウントについては、次の要件を満たすよう設定すること。

- (a) ID・パスワードは同じ文字列のものを使用しないこと。

- (b) 他のシステム等で利用しているパスワードを使いまわさないこと。
- (c) 利用するパスワードはアルファベット大文字、小文字、数字、記号をそれぞれ1回は利用すること。
- (d) パスワードに類似している文字列(1,I,l,U,V,0,O,o,8,B,9,g,q)を使用しないこと。

使用可能な文字列:ACDEFGHJKLMNPQRSTWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz234567#%\$\_

- (e) パスワードは十分な長さ(8桁以上)のものにすること。
- (f) パスワードは容易に推測しやすいものを使用しないこと。

### (3)制作条件

#### 1)UI設計・デザイン

デバイスの多様化も含め、最近のWEBデザインと設計思想を反映しつつも、大学に訪れる多様なWEBユーザが、それぞれ目的とする情報に容易に辿り着けるよう、設計とデザインを工夫すること。

ウェブデザインはパソコン、スマートフォン、タブレット等の端末の種類、画面サイズに最適化して表示されるレスポンシブデザイン等の対応を行うこと。

#### 2)CMS実装・マニュアル

コンテンツの編集者は、html／CSS などの専門的な知識や技術を必要とせず、ワープロソフトの編集レベルのスキルでコンテンツの追加や編集などが可能な入力・編集管理画面を構築すること。

編集しやすいように、入力レイアウトのパターンを4パターン程度用意すること。

記事は、スケジュール投稿ができること。

ID、パスワード等の入力をしないとページが閲覧できないページが作成できること。

管理画面は必要に応じて、関連するページを複数同時に更新することができること。また、編集者、システム管理者などの権限設定を反映できる構築を行うこと。

各種ファイル(Word、Excel、PDF、画像等)の挿入公開が掲載できるようにすること。特に表組みのコンテンツについては、テンプレートでの作成を可能にすること。

各ページにおいて、公開日の設定を行えるようにすること。

ページ作成時に自動的にパンくずリストを生成すること。

サイトマップを作成すること。

サイト運用担当者に変更となってもコンテンツの更新・編集を可能とするマニュアルを作成すること。

※その他、CMS機能要件については別紙1「CMS機能要件一覧表」を参照のこと。

なお、別紙1「CMS機能要件一覧表」に記載された項目については、必ず条件を満たすこ

と。ただし、条件どおりの実装が困難な場合は、代替案の提案を可とする。そのときは、その代替案が委託者の要求項目を十分に満たすものであること。

### 3)データの移行

現在の本部WEBサイトに掲載されている情報を本学担当者と協議して整理し、データの移行を行うこと。

### 4)その他の制作条件

Google 等を利用した全文検索機能を有すること。

W3C 標準に準拠して作成し、非推奨とされる要素や属性は使用しないこと。

外国語の自動翻訳サイトを生成すること。

## (4)制作体制

大学及び病院WEBサイトの構築実績があるディレクターのもと設計・施工を行う体制であること。

受託者は同ディレクターを中心に、受注決定後速やかに本学担当者と制作会議を行い、提案物以外の主要ページについて設計資料等を作成すること。

受託者が工程管理責任を持つこと。また、工程表を作成し、校正・確認には十分な時間を確保すること。

## (5)保守・サポート

運用開始後の保守料及びサーバレンタルに係る経費については別途契約とする。

保守内容は、軽微な設定変更、プラグインの導入・運用に係る技術サポート、セキュリティパッチの適用、SSL証明書更新作業、問い合わせ対応等を含むものとする。なお、CMSのバージョンアップやPHPモジュール等のアップグレード費用は保守費用に含むものとする。別途請求は認めない。

## (6)障害対応

システム運用中の障害等における保守に係る対応時間帯は原則として平日8時半から17時15分とするが、障害の内容に応じ時間外でも対応できる体制とすること。但し、緊急性が高いと本学が判断した障害が発生した場合等については、別途協議の上速やかに対応及び復旧措置を行うこと。

受注者は、ホームページに障害が発生した際、迅速な初期対応が可能となるよう、事前に2つ以上の緊急連絡先を発注者に提出すること。提出された緊急連絡先は、上記対応時間外に障害が発生した場合に限り使用する。この連絡先は、障害に関する情報共有、障害内容の報告、対応方針の決定のために利用する。

障害時の原因、影響範囲、対応方針、復旧見込み等は、逐次メールや電話等で本学担当者へ連絡すること。

障害の発生状況、対応内容等の履歴を記録・管理し、作業報告書を障害発生の都度、障害対応完了から3営業日以内に本学担当者へ提出すること。

#### (7)教育訓練

以下の要員に対する教育を行うこと。教育媒体は、現地開催、オンライン開催、説明動画提供の中から選択すること。オンライン開催の場合は、アーカイブ動画を本学に提供すること。

##### ア 運用管理者への教育

- ①構築するシステムの運用に際し、必要とされる教育を1回程度運用管理者に行うこと。
- ②運用管理者への教育は、新WEBサイト開設前にシステムを使用して行うこと。

##### イ 教職員への教育

- ①システムを利用する教職員への投稿操作手順書を作成すること。
- ②システムを利用する教職員へ、投稿システムの利用方法を端末の画面を投影し説明すること。編集方法についてもデモンストレーションを行うこと。
- ③教育は同じ内容で2回程度行うこと。

#### (8)その他

運用開始後も機能向上やサイト構成・デザインの追加・変更等を柔軟に行えるなど、将来的な拡張性を確保すること。

SEO(サーチエンジン最適化)施策を提案に含めること。

セキュリティ対策の具体的な内容を提案に含めること。(編集ページ利用者アドレス制限等)

SSL証明書は本学が提供するものを利用すること。なお、設置費用は受託者が負担すること。

実施内容等の細部に疑義が生じた場合は、委託者と都度協議のうえ、決定すること。

受託者の責によるシステム開発の遅れや品質不適合等による損害については、受託者の負担とする。

システム開発における受託者の再委託先については、所定の手続きにより報告するものとする。

#### 6. 運用テスト・調整・公開準備等

本業務期間中は、本番環境と同等のテスト環境を整備し、委託者の指示により機能・デザインの調整を行うこと。

上記同様、委託者が構築状況(コンテンツ、画像、動作確認等)を確認できるようにすること。

ホームページの公開にあたっては、テスト公開(試用期間)を2週間以上設けること。

## 7. 完了検査

受託者は業務完了届と仕様書に定められた成果品を委託者に提出し、委託者の検査合格をもって業務完了とする。

検査合格前に、受託者の責任により、委託者が補修の必要があると認めた場合には委託者と協議のうえ、受託者は速やかに補修に応じるものとする。その場合の経費は受託者が負担するものとする。

## 8. 納品物

以下の資料について、DVD-ROM等の追加書き込みが不可の媒体2式を納品すること。

- (1)業務実施スケジュール
- (2)大学ホームページサイトツリー ※1
- (3)附属病院ホームページサイトツリー ※1
- (4)大学ホームページ管理者用SFTP又はSSHアカウント情報 ※2
- (5)附属病院ホームページ管理者用SFTP又はSSHアカウント情報 ※2
- (6)Webサーバユーザ利用マニュアル
- (7)障害発生に係る作業報告書(雛形)
- (8)受注者のCMS/サーバアクセスIPアドレス等一覧 ※3
- (9)ホームページ運用マニュアル
- (10)ホームページ、CMS、Webサーバの設定資料 ※4
- (11)作業完了報告書(雛形)

※1 ディレクトリ構造、ファイル階層が判別できる図表等。

※2 本学でコンテンツのバックアップやSSL証明書更新作業を行う場合は必須。

※3 ファイアウォール等でIP制御を行う場合。

※4 OS、ミドルウェア、DB等のバージョン、EOL、パラメータ等が取りまとめられたもの。

## 9. 機密保持

受託者は、本業務に関連して知り得た委託者の機密については、これを第三者に漏洩してはならない。

受託者は、委託者の書面による承諾なく、本業務の内容を公表してはならない。

## 10. 契約不適合

ホームページ公開後に、当該成果品について仕様に適合しない欠陥等が発見され、発見から1年以内に通告した場合には、委託者又は委託者の指定する者の指示に従い受託者の責任において、必要な修正及び補正を無償で行うものとする。また同期間において、委託者より操作説明等を求められた場合は、それに応じるものとする。

ホームページに障害が発生した際には、速やかに対策を講じること。

## 11. その他留意事項

### (1)著作権の取り扱い

ア. 本委託業務の実施による文章、画像、イラスト、その他制作したデザインデータ等の著作権及び使用権は、委託者に帰属する。ただし、受託者がもとより保有していない著作権(素材として販売されている画像、動画、音楽等)については、提供元の権利許諾の範囲内での利用までとする。

受託者が複写、複製その他の方法により他の利用に供する場合は、あらかじめ委託者の承諾を得なければならない。

イ. 受託者は、成果品にかかる著作権者人格権を有する場合においても、これを行使しないものとする。

### (2)個人情報の取り扱い

当事業において収集及び取り扱う個人情報は、「福岡県個人情報保護条例」を準用するとともに、個人情報に関する法令及び本学保有個人情報保護規程を遵守し、適正に取り扱うものとする。

### (3)費用算出方法に関する補足

#### ア. 原稿制作

本案件に関わる原稿について、本仕様書に特に記載がない場合、原稿写真用画像はすべて現行ホームページのものを使用すること。特に、原稿・素材の制作が必要と判断した場合には、その作成費用も全体の費用算出に含めること。

#### イ. 制作ページ算出

制作ページについては、現行ホームページより必要な制作ページを算出し費用に含めること。

ウ. 使用する画像、写真等は、原則として制作時にのみ費用が発生することとし、更改後の使用料は発生しないものとする。

エ. 次年度以降の保守・運用にかかる経費(ホスティングサーバ利用料、問い合わせ対応等)を明確にすること。

## 12. その他

業務の実施にあたっては、業務の内容及び範囲について、委託者と綿密な打ち合わせを行い、その指示に従うこと。

本仕様書に明示無き事項又は業務に疑義が生じた場合は、委託者及び受託者双方の協議により業務を進めるものとする。



## CMS機能要件一覧表

### ○必要機能

#### 【共通】

- ・全ページに外国語の自動翻訳機能を導入すること。
- ・レスポンス対応。
- ・メールフォーム×4個(後述の①、②、③、④)。
- ※項目変更、並び替え、必須や任意を本学でできるようにすること。
- ※今後新たなメールフォームを本学で増やせるような仕組みにすること。
- ※送信先のメールアドレスは複数設定できること。
- ※自動返信機能を導入すること。
- ・附属図書館カレンダー用に、HTML のタグコードも埋め込むことができること。
- ・更新者が画像及びファイルのアップロードと削除ができること。
- ・記事の下書き保存、確認用のプレビュー機能があること。
- ・日時を指定できる予約投稿の機能があること。
- ・サイト内検索機能を設置すること。
- ・バナー、現行ピックアップのような表示をする場合は本学で変更できるようにすること。
- ・メインビジュアルの画像や動画を本学で変更できるようにすること。
- ・新着情報を他のページでも安易に連動して表示できるようにすること(例えば入札ページには入札カテゴリの新着情報のみを表示するなど)。
- ・管理画面へのアクセスは本学学内と附属病院内と保守業者など限られた場所でのみアクセスができるように設定すること。
- ・公開済みのページを編集する場合、更新途中で一時保存ができそのプレビューが印刷でき確認ができるような仕組みにすること。
- ・Web パンフレットやアンケートに対応すること。

#### 【大学】

- ・お問い合わせメールフォーム①
- ・図書館文献複写サービス申し込みメールフォーム②
- ・google カレンダー埋め込み(タグ)

#### 【病院】

- ・お問い合わせメールフォーム③
- ・臨床研修センター申し込みメールフォーム④

※受信メールを外部出力する機能を持たせること。

【現行データ移行に伴うこと】

- ・写真、文章はそのまま移行する予定
- ・写真画像はホームページのサイズ等により変換が必要

【ページ数予定】

【大学】

移行予定の固定ページ:160 ページ

新着ページ:30 ページ(現行の古いものは外す予定)

【病院】

移行予定の固定ページ:70 ページ(要確認)

新着ページ:5 ページ(現行の古いものは外す予定)

【その他】

- ・WAF またはファイアウォールを導入すること。
- ・Web サイトに潜む脆弱性、不正改ざん、マルウェアといったセキュリティの脅威に対抗する Web セキュリティサービスを導入すること。
- ・FTP 情報は本学にも提供すること。ただし、管理画面から画像のアップロードや削除を行うことができる場合やコンテンツのバックアップを行うことができる場合は、FTP 情報の提供は不要。
- ・CMS のアカウントは最上位権限のものを 1 つ用意すること(その他編集権限のアカウントを 6 つ用意すること)。
- ・バックアップは週 1 回以上とれる仕組みにすること
- ・マニュアルを提供すること
- ・サーバーは準備すること
- ※ドメイン及び SSL 証明書は本学にて提供する。
- ・日本産業規格 JIS X 8341-3:2016「高齢者・障害者等配慮設計指針－情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス－第 3 部:ウェブコンテンツ」(以下「JIS X 8341-3:2016」という。)のウェブコンテンツのアクセシビリティ(以下、「ウェブアクセシビリティ」という。)適合レベル AA の基準を満たすものとする。
- ・SEO 対策を実施すること
- ・CMS、PHP などのバージョンアップが必要になった場合は保守内で対応すること
- ・アクセスの解析ができるようなものを導入すること(google アナリティクスなど)

- ・納品後に操作マニュアルを本学に提供し、操作説明の場を設けること。  
操作説明は、現地、オンライン、操作説明動画提供の中から選択すること。  
現地開催の場合は、同じ内容で 2 回以上実施すること。  
オンライン開催の場合は、アーカイブ動画を本学に提供すること。